

第27回コンシューマーズカフェのご案内 「食品表示に関する考え方～遺伝子組換え表示制度を中心に～」

昨年はお世話になりました。今年もよろしくお願いいたします。

くらしとバイオプラザ21では、第27回コンシューマーズカフェを2019年2月18日に行います。

今回は、日本生活協同組合連合会 品質保証本部 安全政策推進室 安全政策担当 中川英紀さまをお招きします。消費者庁では栄養成分表示、原料原産地表示、遺伝子組換え表示と表示の見直しを行ってきており、昨秋は遺伝子組換え食品の表示に関するパブリックコメントが募集されました。報告書によると「遺伝子組換えでない」と表示できるのは、検出されないときのみとなっております。実現性を考えたときに、どのような表現方法がいいのか、検出限界以下とするときの検出方法はどのようにするのかなど、様々な意見が出てきています。不分別表示食品をいち早く店頭に並べた経験を持つ生協の考え方、取り組みについてお話いただきます。消費者が求める情報がわかりやすく伝わる表示について一緒に考え、話し合しましょう。お誘い合わせの上、お出かけください。ご参加お申込みをお待ちしています。

日時：2019年2月18日（月） 13:30～15:30

場所：くすりの適正使用協議会 会議室（東京都中央区日本橋小網町12-7 日本橋小網ビル3F）
<https://www.rad-ar.or.jp/council/access/index.html>（同協議会は移転しました）
地下鉄日比谷線 人形町駅A6出口から7分、茅場町駅1番出口から7分。

プログラム：

13:30～ 開会

13:40～ 「食品表示に関する考え方～遺伝子組換え表示制度を中心に～」

講師 日本生活協同組合連合会 品質保証本部 安全政策推進室
安全政策担当 中川英紀氏

14:40～ 質疑応答

15:30 閉会

参加費：くらしとバイオプラザ21会員（正会員および協力会員）は500円、非会員は1,000円
（資料代・ドリンク代。当日、会場にて集めさせていただきます。）

参加申込み：申込み先着15名。ご参加希望者はmail、FAXにて、「第27回コンシューマーズカフェ参加希望」と明記し、①住所（電話番号、ファックス、E-mail）、②氏名、③ご所属を記入しお申し込み下さい。お申込み受け付けmailかFAXが3日以内にくらしとバイオから届かない時はご連絡下さい。

申し込み/問い合わせ先：くらしとバイオプラザ21事務局 担当 佐々・田中
〒103-0025 中央区日本橋茅場町3-5-3 日宝茅場町ビル8階
tel 03-5651-5810 fax 03-3669-7810 E-mail bio@life-bio.or.jp
（当日 12:30以降のご連絡は090-8512-7944まで）

第 27 回コンシューマーズカフェ参加申込み書

FAX 03-3669-7810 E-mail bio@life-bio.or.jp

コンシューマーズカフェ 2019年2月18日に参加申込みをします。

年 月 日

フリガナ 氏 名	
連絡先 (初参加の方のみご 記入下さい)	tel/fax
	E-mail
ご所属 (初めての方のみご 記入下さい)	
その他 連絡事項	

今までに開催されたコンシューマーズカフェ

- 第 1 回「消費者庁における情報の一元化の現状と課題」全国消費者団体連絡会 事務局長 阿南 久さん
第 2 回「健康食品の問題点と今後のあり方」(独) 国民生活センター商品テスト部調査役 宗林さおりさん
第 3 回「今、問われる消費者の役割」コープこうべ参与 伊藤潤子さん
第 4 回「農薬、放射性物質の基準はどのように決められるか？」日本獣医生命科学大学名誉教授 鈴木勝士さん、
コープネット事業連合品質保証部長 太田憲治さん
第 5 回「食のリスクコミュニケーションの実践～食品安全委員会の活動から」食品安全委員会委員長 小泉直子さん
第 6 回「食品表示から考える」日本生活協同組合連合会 安全政策推進室 室長 鬼武一夫さん
第 7 回「フーコムネット設立1年～科学的な食情報を消費者に届ける苦闘を振り返る」科学ライター 松永和紀さん
第 8 回「食品安全委員会の明日～BSE 対策の見直しを含め」内閣府食品安全委員会事務局長 姫田尚さん
第 9 回「GM作物の誤解」毎日新聞社 小島正美さん
第 10 回「これからの農業と食料について考える」宮城大学食産業学部フードビジネス学科教授 三石誠司さん
第 11 回「食品の機能性表示のこれから～グローバルな視点から考える」グローバルニュートリション顧問 高橋典雄さん
第 12 回「不安の構造 リスクコミュニケーションはなぜ失敗するのか？」食の安全・安心財団理事長 唐木英明さん
第 13 回「遺伝子組換え技術の食品および食品添加物への安全性確保」明治大学農学部教授 中島春紫さん
第 14 回「新しい育種技術 (NBT) をどうとらえるのか」農林水産省技術安全室室長 鈴木富男さん
第 15 回「遺伝子組換え作物・食品の安全性確認」東京農工大学教授 小関良宏さん
第 16 回「機能性表示食品制度が始まって」グローバルニュートリショングループ代表取締役 武田猛さん
第 17 回「食の安全～地方衛生研究所、食品安全委員会、クドア」川崎市健康安全研究所長 岡部信彦さん
第 18 回「新規技術のリスクにどう向き合うか」東京大学公共政策大学院 特任教授 岸本充生さん
第 19 回「機能性表示食品を評価して～ASCONE 科学者委員会報告書を中心に」消費者市民社会をつくる会
(ASCONE) 代表理事 阿南久さん
第 20 回「食品の放射性物質のリスク～消費者意識調査からわかったこと」東京大学食の安全センター長 関崎勉さん
第 21 回「食品表示の意味を考えよう～加工食品の原料原産地表示を中心に」消費生活アドバイザー 森田満樹さん
第 22 回「農業分野におけるゲノム編集技術とその規制をめぐる国内外の動き」名古屋大学教授 立川雅司さん
第 23 回「意外と知らない「学校給食」の真相」(株) 菜友 プロダクトマネージャー 吉田達也さん
第 24 回「遺伝子組換え農作物の規制の動向と課題」農林水産省 消費・安全局 高島賢さん
第 25 回「科学技術の受容における市民の心理～放射線からゲノム編集まで」大阪学院大学 田中豊さん
第 26 回「ゲノム編集農作物をめぐる国内での規制について」講師 筑波大学 教授 大澤良さん